

## 平成 19 年度 環境教育関連事業の実施状況

### 1 現在行っている事業

#### (1) プログラムの策定、環境副教材の改訂

環境教育基本方針に基づき、環境教育を市内に広めていくためのツールとして、リーダー（指導者）向けの環境教育プログラムの整備や、重点化された学校における環境教育を充実させるため、環境教育副教材の改訂を行っています。

#### (2) 校外学習用バス貸出

体験学習の場を提供することを目的に、小学校を対象に環境教育に関する校外学習用バスの貸出事業を行っています。今年度は、71校の応募があり、44校で実施しました。主な見学先は、清掃工場、水道記念館、下水道科学館などとなっています。

#### (3) 環境教育へのクリック募金

環境教育教材を市内の小学校に提供するため、環境プラザのホームページにクリック募金サイトを平成 17 年 5 月から設けています。平成 19 年 3 月末時点で約 375 万円の募金が集まり、市内の 50 の小学校に手回し発電機や水質分析キットなどの教材を提供しています。

#### (4) 環境プラザにおける総合学習支援

環境教育リーダーの派遣や環境プラザの展示物を活用した「プラザツアー」を企画し、小中学校の総合学習の時間における学習の支援を進めているほか、一般市民向けにも環境保全アドバイザーの派遣等を行っています。

### 2 今後進めていく事業

#### (1) 環境教育ホームページの作成

環境教育の機会を増やすため、主に環境教育のリーダー（指導者）を対象としたホームページを作成し、学習の支援を行う。このページでは、教員支援ツールや環境副教材の利用の手引きのほか、市内の環境関連データや調べ学習に役立つリンクなどを紹介する予定です。

#### (2) 環境関連施設連携事業

市内の環境教育関連施設等を有機的に結びつけ、参加した子どもたちに環境について様々な視点で考えるきっかけづくりとして、環境関連施設をめぐるスタンプラリーを実施する予定です。参加者は、水やごみ・リサイクルなどのワークシートに取組みながら、各施設で環境について学びます。

#### (3) 環境教育施策一覧の作成

市の各部署で行われている環境教育に係る施策について整理し、それらの取組みをまとめる作業を行う予定です。